



## 2月

### 夢を抱き、志を高くもち、未来へと～自分の夢を語ることの素晴らしさ～

\* 現代社会では、20歳で成人を迎えると「成人式」が行われますが、昔の武家社会では、男子は数えて15歳、つまり、満年齢で14歳になると成人と見なされ、「元服」という儀式が行われていました。この「元服」にちなんで、将来の決意や目的など自身の「志」を明らかにする行事が各地で行われています。

郷土の偉人、藤田雄山は、立派な和算家になるべく志を立て、江戸に向かいました。渋沢栄一は、17歳のときに「武士になりたい。政体を動かす武士になりたい。」と、江戸に出ます。今風な言い方をすると、「政治家として国政に参与してみたい」という大望を抱くこととなります。

その後、雄山は日本を代表する和算家として大成し、栄一は「国家のために商工業の発達を図りたい」と、実業界で身を立てるといった新たな志を抱き、「日本近代経済の父」と言われるまでの大人物になりました。栄一は、「立志とは、一生を有意味に終わるよう、あらかじめ志を決定することである。」「およそ、目的には、理想が伴わねばならない。その理想を実現するのが人の務めである。」という言葉を残しています。

また、栄一は、「夢なき者は理想なし/理想なき者は信念なし/信念なき者は計画なし/計画なき者は実行なし/実行なき者は成果なし/成果なき者は幸福なし/故に幸福を求めるときは夢なかるべからず」と「夢七訓」で言っています。

安政の時代に武士であり、蘭学者であった橋本左内は、15歳のときに『啓発録』という五か条の覚え書きを残しています。その中に、「立志」という一か条があります。左内はこの中で、「志を立てよ」と自分に言い聞かせています。

夢を抱くことの大切さ、志を立てることの必要性など多くの先人たちが、自身の人生を切り拓くにあたって、重要視してきたことです。

夢をもって生き、心に決めた目標をもって生きる。心に決めた目標に向かっていく気持ちを失わず、自分の将来や人生、未来へとその思いを繋げていくことは、とても有意義で価値あることです。みなさんには、大いに自分の夢を語ってほしいと思っています。何事にも一生懸命に取り組んでいる人は、人生を前向きに考える人が多く、一生懸命な人こそ、「夢」を語るのだそうです。みなさんは一生懸命な人です。大いに夢を語りましょう！

### 家庭教育学級講演会が開かれました！

1月28日、NPO法人エッジの会長でいらっしゃる藤堂栄子氏を講師にお招きし、「ディスレクシア(識字障害)を学ぶ」と題した講演会が、川本公民館ホールにて行われました。大変寒い日ではありましたが、会場に集まったみなさんは、とても熱心に藤堂先生のお話を聞いていました。先生の「学習障害ではなく、学び方が異なるだけ」「その子にあった方法で勉強を教えてあげれば大丈夫」「不便なことはあるが、幸せになれる」「他の人より、困難なことがあるだけ」という言葉が耳から離れません。

### 芸術の1月～コンサート&作品展～

1月7日、吹奏学部がウィンターコンサートに出場し、見事な演奏を披露してくれました。1月13～15日に「夢きらきらアート展」が深谷市民文化会館で、20、21日に「深谷市書き初め展」が大寄小学校で、27、28日に「大里地区美術展」がくまびあで、それぞれ開催されました。感性豊かな作品や見事な力作がところ狭しと飾られていました。川中生は、頑張っています！

### 2月の行事予定

日	曜	2月行事
1	木	ステップアップレッスン(SUL)1・2年
2	金	新入生説明会
3	土	資源回収 深谷市児童生徒コンピュータ作品展
4	日	深谷市児童生徒コンピュータ作品展
5	月	学年会 煮ぼうとう作り(1-1) SUL3年
6	火	学年集会 B問題7'チャレンジ(2年)
7	水	フッ素洗口 煮ぼうとう作り(1-3)
8	木	SUL1・2年
9	金	漢字検定⑩ 歌うたうday
10	土	SUL3年
11	日	建国記念の日
12	月	振替休日
13	火	煮ぼうとう作り(1-2)
14	水	
15	木	3年期末テスト SUL1・2年
16	金	3年期末テスト
17	土	土曜授業 1・2年授業参観 立志の会(2年)
18	日	
19	月	埼公立高校入試一覧表等提出期間
20	火	生徒集会⑨ 埼公立高校入試一覧表等提出期間
21	水	フッ素洗口 第3回学校運営協議会(10:30～)
22	木	志願先変更期間 生徒会の日
23	金	志願先変更期間 歌うたうday 部活動中止期間
24	土	SUL3年 部活動中止期間
25	日	部活動中止期間
26	月	SUL3年 部活動中止期間
27	火	部活動中止期間
28	水	1・2年期末テスト 部活動中止期間

今年度最後の期末テストに向け、ベストを尽くそう！

### 3学期始業式！～今年度の総括の学期として～

平成30年1月9日(火)、平成29年度の第3学期がスタートしました。

生徒会代表と各学年からの代表3名、計4名の生徒が「新年の抱負」を力強く述べてくれました。論語に、「孔子曰、吾道一以貫之哉」という一節があります。孔子先生が弟子の曾子に向かって言った言葉です。「私の人生は一つのことを貫くことにある。」というものです。自分の信じることを最後までやり抜くということだと思います。平成29年度の総括の学期として、新たな年を迎え心に抱いた決意を貫くために、強い信念をもって歩いてほしいと思います。

川中生の一人一人が「新年にあたり抱いた抱負」を達成できることを期待します。



### せせらぎタイム全校発表会～総合的な学習の時間～

1月26日の第5・6校時を使って「せせらぎタイム全校発表会」が行われました。分野ごとに代表者を選出し、全校生徒の前で発表してもらいました。プレゼンテーションソフトによる発表や教材提示装置を活用した発表など趣向を凝らしたものでした。どの発表もわかりやすい内容でした。指導者の先生からは、活発に意見交換がされるなど、発表者も発表を聞いている人も、どちらの態度も立派でしたとお褒めの言葉をいただきました。



### 仲間との絆を思い出の1ページに～スキー教室～

1月18、19日の2日間、1年生の「スキー教室」が菅平高原で行われました。

「～Best Memories～ 仲間との絆を深め、思い出の1ページに刻もう！」のスローガンのもと、学年行事が繰り広げられました。今年は、スキー(スノーボード)実習の時間を例年よりも多く確保しました。スキーやスノーボードの初心者が多かったですが、僅か2日間の取組で、ここまで上達するものなのかと、とても驚かされました。1泊2日の宿泊学習を通して、友だちのよさに気付いたり、新たな一面を発見したり、再確認したりと互いに友情を深めることができました。以前にも増して、1学年赤ジャヤーの団結力は、深まりました。行事としてのスキー教室は終わりましたが、3年間という時間の流れの中では、通過点です。赤ジャヤーのみんながさらに素晴らしい学年となるよう、次年度に向けてステップアップしていきましょう！次なる目標へ向けてGo ahead!



2月3日(土)の「第2回資源回収」では、お世話になります。皆様の御理解と御協力に感謝申し上げます。

### 家庭の「安心ふっかネット」(深谷市PTA連合会提言)

お子様をネットトラブル等から守るために、ご家庭のご理解とご協力をお願いいたします。